令和５年度　西粟倉村

企業研修型地域おこし協力隊　受け入れ事業者向け

〈様式第2〉

企　画　書

○国の制度を活用した制度であること

〇村も制度の運用方針を定めていることから、これに沿った形で運用する

○3年後支援がなくなったあとも、村内で居住、仕事できるよう受け入れ事業者において責任を持つ

（1） 申請する審査会日程について

参加を希望する回を選択し、✓を入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| □ 第１回（令和5年6月30日、7月10日） | □第２回（令和5年11月30日、12月8日） |

（2） 応募申請事業者　基礎情報

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名（屋号） |  |
| 代表者  （肩書・代表者氏名） |  |
| 住所 |  |
| 従業員数（申請日時点） |  |
| 連絡先 | TEL：  Mail： |
| 本企画の担当者及び審査会出席者（複数名可）  （部署名・氏名） |  |
| 担当者の連絡先 | TEL：  Mail： |
| 備考 | （連絡が取りやすい時間帯や連絡先があれば記入してください） |

(3) 企画書

1. 新（既）事業の将来像・実施内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業・プロジェクト名 |  |
| 概要  ・3年後の将来像、事業目的  ・目指す将来像に向けた現在の課題（経営、売上、人材等）  ・定量的な数値目標  ・具体的な取組内容  ・地域への効果  （400文字程度） |  |

1. ①を達成するために必要な地域おこし協力隊の人数とその取組内容

|  |  |
| --- | --- |
| 必要な人数 |  |
| ・3年間の具体的な取組内容  ・必要な隊員が複数の場合、その業務割り振り  （400文字程度） |  |

1. 地域おこし協力隊の支援体制

※活動支援の計画を書いてください。（社内体制の整備、事業の支援体制、地域との関係づくり等）

|  |
| --- |
|  |

1. 将来像の実現のための外部ノウハウを取り⼊れるためのネットワーク

|  |
| --- |
|  |

（4） その他

1. ⼈材確保の⽅法

|  |
| --- |
|  |

1. 住宅確保の⾒込

|  |
| --- |
|  |